

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

|   |  |
|---|--|
| ( 宛 先 ) 京 都 府 知 事                             | 2023年7月26日   |
| 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）<br>京都市山科区西野山射庭ノ上町294-1 | 氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）<br>株式会社王将フードサービス<br>代表取締役 渡邊直人  |
| 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称                 | K E S step2  |
| 適 用 範 囲                                       | 株式会社王将フードサービス 本社・工場・直営53店舗   |
| 導 入 年 月 日                                     | 2010年3月31日   |
| 認 証 番 号                                       | K E S 2 0 5 4 4  |
| 基 本 方 針                                       | サービス提供に係わる環境影響を低減するために、次の項目を実施する。<br>①環境汚染の予防をすると共に環境マネジメント活動の継続的改善<br>②環境関連の法的及びその他の要求事項を遵守<br>③本社、工場、直営店舗におけるエネルギー使用量、一般廃棄物排出の削減並びに社会貢献活動。 |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）        | ・電力使用量前年比-1%削減（本社・工場・直営店舗）<br>・ガス使用量前年比-1%削減（直営店舗・工場）<br>・水道使用量前年比-1%削減（直営店舗・工場）<br>・一般廃棄物排出量前年比-1%削減（本社・直営店舗）<br>・中学生の職場体験受け入れ等（本社・直営店舗）    |
| 目標を達成するための取組の内容                               | ・省エネルギー化・・・LED照明の導入、空調機の適正運用、遮熱・断熱による外気熱混入の抑制。<br>・省資源化・・・節水器具の設置、無洗米の使用、自動水栓の導入。<br>・生ごみの飼料化<br>・中学生の職場体験学習の受け入れ。                           |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                             | 概ね全ての項目において計画通りに推移している。  |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価                   | 同上   |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                               | 適正に管理・運用されている。   |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                       | 原則として年1回検討する。  |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。